エデュケーション		研修コース群	インストラクションの基礎	研修コース開発技法の基礎	プロジェクトマネジメント基礎	研修業界の基礎知識	財務・会計の基礎	エデュケーションのリーダシップ	エデュケーションのコミュニケーション	エデュケーションのネゴシエーション	実施と評価	市場分析手法の基礎	最新研修技術動向	最新技術動向	最新ビジネス動向	コミュニティ活動	要件定義	カリキュラム設計	教授法		教材開発		専門性
職種共通スキル項目	専門分野固有スキル項目	知識項目 ＼ 研修コース名	インストラクションの基礎	研修コース開発技法の基礎	プロジェクトマネジメントの基礎	研修業界の基礎知識	財務・会計の基礎	エデュケーションのリーダシップ	エデュケーションのコミュニケーション	エデュケーションのネゴシエーション	研修の実施と評価	市場分析手法の基礎	最新研修技術動向	最新技術動向	最新ビジネス動向	コミュニティ活動	研修コース開発要件定義	カリキュラム設計技法	コーチング技法	ファシリテーション技法	研修教材開発技法―講義テキスト開発―	研修教材開発技法―eラーニングコンテンツ開発―	専門知識アップデート
研修業界動向の把握		市場調査概念と方法論 ・市場の定義 ・市場全体の把握 ・市場分析 ・市場調査目的の設定 ・市場調査計画の作成 ・市場調査の設計 ・市場調査の実施 ・仮説検証		○								○					○						
研修業界動向の把握		市場分析 ・マクロ環境分析 ・顧客分析 ・競合分析 ・内部環境分析（自社の強みと弱みの分析） ・市場機会の分析 ・市場の需要測定		○								○			○		○						
研修業界動向の把握		財務分析 ・財務諸表に関する知識の活用 ・経営指標の分析と把握 ・財務分析手法の理解と活用 ・財務状況の分析と把握					○										○						
研修業界動向の把握		分析ツールとモデルの理解と活用 ・事業ライフサイクル（導入期、成長期、成熟期、衰退期）モデル ・プロダクトポートフォリオマネジメント（PPM）モデル ・経験カーブ ・3C分析 ・SWOT分析 ・7Sモデル ・マイケル・ポーターの5Forcesモデル ・バリューチェーン分析 ・その他										○											
研修業界動向の把握		研修のための最新機器とツール ・最新研修機器の把握と活用 ・最新研修ツールの把握と活用		○									○										
研修業界動向の把握		研修関連IT知識 ・業界標準の把握と活用 ・技術動向の把握と活用				○							○										
研修業界動向の把握		研修業界知識 ・業界動向の把握と活用 ・市場分析結果の把握と活用				○						○											
	分析、設計、管理	受講者ニーズ、市場ニーズ ・受講者要望、ニーズ＆ウォンツの把握		○								○			○		○						
	分析、設計、管理	講座、コースの設計 ・講座、コース体系の作成 ・ソリューション設計	○	○													○	○					
	分析、設計、管理	講座の管理、コースの管理 ・実績管理 ・受講者の満足度 ・知的資産管理		○							○												
	分析、設計、管理	分析ツールとモデルの理解と活用 ・事業ライフサイクル（導入期、成長期、成熟期、衰退期）モデル ・プロダクトポートフォリオマネジメント（PPM）モデル ・経験カーブ ・3C分析 ・SWOT分析 ・7Sモデル ・マイケル・ポーターの5Forcesモデル ・バリューチェーン分析 ・その他															○						
	分析、設計、管理	講座、コースの企画 ・ロードマップ作成 ・コースの企画	○	○													○	○					
	分析、設計、管理	最新IT市場動向 ・国内外のIT市場規模と動向の把握 ・アプリケーションに関わる技術動向の把握 ・ビジネス特許に関わる技術動向の把握 ・次世代のeビジネスとその発展の把握												○	○		○						
	分析、設計、管理	最新技術動向 ・最新ハードウェア技術動向の把握 ・最新ミドルウェア技術動向の把握 ・最新プラットフォーム技術動向の把握 ・最新ネットワーク技術動向の把握 ・最新データベース技術動向の把握 ・最新セキュリティ技術動向の把握 ・最新システム管理技術動向の把握												○			○						
	教授法	インストラクション手法 ・目標の設定 ・教育技法 ・メディア選定 ・カリキュラムの作成 ・プレゼンテーション技術の活用と実践	○																○				
	教授法	評価手法 ・目標の設定 ・マイルストーンの明確化 ・問題、課題の明確化 ・実行 ・フィードバック ・効果測定	○								○								○				
	教授法	ファシリテーション ・目標の設定 ・受講者の動機付けと達成感の提供 ・傾聴 ・意見調整 ・実行力の発揮 ・研修コース運営方法の活用と実践 ・効果測定	○								○									○			

©2008経済産業省，独立行政法人　情報処理推進機構

エデュケーション		研修コース群	インストラクションの基礎	研修コース開発技法の基礎	プロジェクトマネジメント基礎	研修業界の基礎知識	財務・会計の基礎	エデュケーションのリーダシップ	エデュケーションのコミュニケーション	エデュケーションのネゴシエーション	研修の実施と評価	市場分析手法の基礎	最新研修技術動向	最新技術動向	最新ビジネス動向	コミュニティ活動	研修コース開発要件定義	カリキュラム設計	教授法		教材開発		専門性
職種共通スキル項目	専門分野固有スキル項目	研修コース名 知識項目	インストラクションの基礎	研修コース開発技法の基礎	プロジェクトマネジメントの基礎	研修業界の基礎知識	財務・会計の基礎	エデュケーションのリーダシップ	エデュケーションのコミュニケーション	エデュケーションのネゴシエーション	研修の実施と評価	市場分析手法の基礎	最新研修技術動向	最新技術動向	最新ビジネス動向	コミュニティ活動	研修コース開発要件定義	カリキュラム設計技法	コーチング技法	ファシリテーション技法	研修教材開発技法 ―講義テキスト開発―	研修教材開発技法 ―eラーニングコンテンツ開発―	専門知識アップデート
	コース開発	eラーニング開発 ・コンテンツ開発プロセスの把握 ・コンテンツの技術表現 ・eラーニングプラットフォーム構築 ・ラーニングマネジメントシステムの活用 ・オーサリングツールの活用 ・部品化の活用 ・eラーニングの標準化	○	○																		○	
	コース開発	講座、コースの開発 ・コンテンツ開発 ・インストラクショナルデザイン	○	○																	○		
	担当教育分野における専門性	担当教育分野における専門性 ・専門知識の修得と活用																					○
プロジェクトマネジメント		プロジェクト統合マネジメント ・プロジェクト憲章作成 ・プロジェクト・スコープ記述書暫定版作成 ・プロジェクトマネジメント計画書作成 ・プロジェクト実行の指揮・マネジメント ・プロジェクト作業の監視コントロール ・統合変更管理 ・プロジェクト終結			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・スコープ・マネジメント ・スコープ計画 ・スコープ定義 ・WBS作成 ・スコープ検証 ・スコープ・コントロール			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・タイム・マネジメント ・アクティビティ定義 ・アクティビティ順序設定 ・アクティビティ資源見積り ・アクティビティ所要期間見積り ・スケジュール作成 ・スケジュール・コントロール			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・コスト・マネジメント ・コスト見積り ・コストの予算化 ・コスト・コントロール			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト品質マネジメント ・品質計画 ・品質保証 ・品質管理			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト人的資源マネジメント ・人的資源計画 ・プロジェクト・チーム編成 ・プロジェクト・チーム育成 ・プロジェクト・チームのマネジメント			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント ・コミュニケーション計画 ・情報配布 ・実績報告 ・ステークホルダー・マネジメント			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・リスク・マネジメント ・リスク・マネジメント計画 ・リスク識別 ・定性的リスク分析 ・定量的リスク分析 ・リスク対応計画 ・リスクの監視コントロール			○																		
プロジェクトマネジメント		プロジェクト調達マネジメント ・購入・取得計画 ・契約計画 ・納入者回答依頼 ・納入者選定 ・契約管理 ・契約終結			○																		
リーダシップ		リーダシップ ・リーダシップの基本や原則の把握と実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・業務目標の設定 ・業務の推進 ・業務の実行 ・業務の管理 ・チームメンバの連携 ・チームメンバの動機付けと達成感の提供						○															
コミュニケーション		2Wayコミュニケーション ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用と実践 ・効果的な話し方、聞き方の実践							○														
コミュニケーション		'情報の整理・分析・検索 ・状況対応能力の育成と実践 ・情報理解力の活用と実践 ・ミーティング運営技術の活用と実践							○														
コミュニケーション		情報伝達 ・プレゼンテーション技術の活用と実践 ・公式または非公式文書の作成 ・文書表現および表現力の活用と実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用と実践							○														
ネゴシエーション		ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握と実践 ・効果的な交渉技法の活用と実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実践 ・問題解決手法の活用と実践								○													

©2008経済産業省，独立行政法人　情報処理推進機構